

御坊東ロータリークラブ

Club Weekly Britain

since 1996.2.14



四つのテスト(Four way Test)

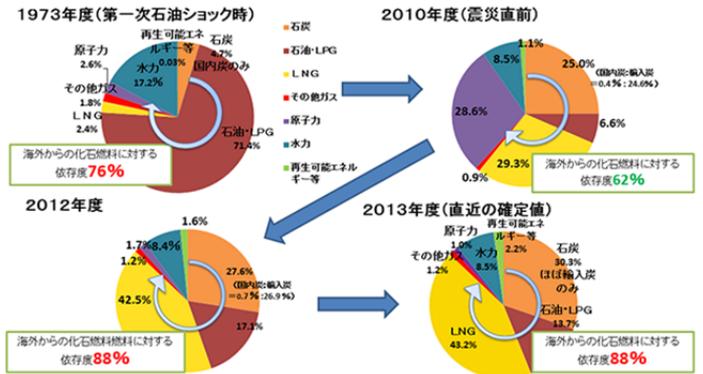
- (1) 真実かどうか
- (2) みんなに公平か
- (3) 好意と友情を深めるか
- (4) みんなのためになるかどうか

例会 水曜日18時30分 御坊御坊商工会館3F
 事務局 〒644-0002 和歌山県御坊市齒350-28(御坊商工会館3F)
 連絡先 TEL 0738-23-2334 FAX 0738-22-1234
 E-Mail gobo-e@gobo-rc.jp

会長 小池佳史
 副会長 白井勇
 幹事 栗林久一

☆ 司会進行 SAA -大川寿樹 君
 <ゲスト>

関西電力(株)立地室立地グループ 部長 嶋田佳明 様
 関西電力(株)立地室立地グループ 副部長 清水一郎 様
 関西電力(株)立地室立地グループ 副長 佐向義浩 様



会長告知

会長 小池佳史 君

11月15日~16日、和歌山自衛隊協力会で岡山県の日本原演習場へ見学に行ってきました。
 15名の参加者の8割の方は自衛隊員のOBで案内とバスのドライバーは現役の隊員でした。
 現地では訓練期間は全てテントで生活です。自衛隊は国防はもちろんですが神戸・東日本大震災では救助活動により、多くの人々を助けてくれました。私たちの地域にも自衛隊があり、安心していきます。



幹事報告

幹事 栗林久一 君

○御坊市地域子ども見守りネットワーク 会長 御坊市長 柏木征夫 最近御坊市内において、子どもに対する声かけ事案が発生しています。子どもへの注意喚起、声かけをして、見守っていただけますようお願い申し上げます。

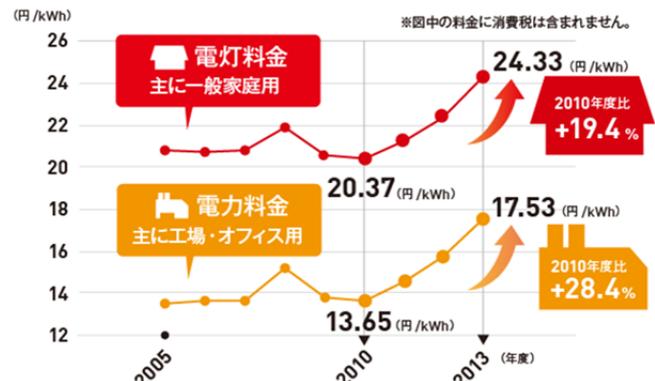
本日のプログラム

「電力に関する状況について」
 佐向義浩 様

○震災以降、原子力発電所が停止し、火力発電所をフル稼働させていることから、様々な課題が発生
 ○海外からの化石エネルギーに対する依存度は約88% (H25年度)となっており、第一次オイルショック時(約76%)よりも高くなっている。

日本はエネルギー資源に乏しく、自給率は6%であり、また、世界のエネルギー消費量はこの50年間で3倍となっている中、エネルギー供給体制が更に脆弱化

- 発電用の燃料費が3.6兆円/年増加(全国)
- ・消費税率2%弱相当の国富が海外へ流出(国民一人当たり3万円/年の負担増)
- ・一日当たり100億円の国民負担(御坊市の平成26年度一般会計予算; 約130億円)
- 家庭用では約2割、産業用では約3割、電気料金が上昇



- 発電によるCO2発生量が約30%増加(H24年度) → 日本全体でもCO2発生量が約8%増加
- 今年4月、国のエネルギー政策の基本方針を定める「エネルギー基本計画」が閣議決定
- 原子力政策の変遷
- 平成22年6月「エネルギー基本計画」
 - ・2030年頃を目途に原子力比率約50%を目指す
- 平成24年9月「革新的エネルギー・環境戦略」
 - ・2030年代に原子力ゼロを可能とするよう、あらゆる政策資源を投入する
- 平成26年4月「エネルギー基本計画」
 - ・原子力は重要なベースロード電源
 - ・安全性が確認されたプラントは再稼働を進める
 - ・原発依存度は可能な限り低減させる方針の下、安定供

給、コスト低減、温暖化対策等の観点から、確保していく規模を見極める

- ・再処理やプルサーマル等の核燃料サイクルの推進を基本的方針とする
- ・使用済燃料問題の解決に向けた取組みを強化する

再生可能エネルギー政策

- 再生可能エネルギーは温室効果ガス排出のない有望かつ多様で、重要な低炭素の国産エネルギー源
- H25年から3年程度、導入を最大限加速し、その後も積極的に推進



原子力プラントの状況

- 全国の全ての原子力プラント(48基)が停止
- ・平成25年7月、国の新しい安全基準が施行され、20基のプラントが審査を申請
- ・当社では、高浜3,4号機、大飯3,4号機の4基が審査中
- <九州電力 川内3,4号機(鹿児島県)>
- ・主な審査は終了し、地元も再稼動に同意
- <当社 高浜3,4号機(福井県)>
- ・主な審査が終了しつつある
- <当社 大飯3,4号機(福井県)>
- ・審査における主な論点(基準地震動等)をクリアしつつある
- ※当社電気料金は、高浜、大飯の上記プラントの稼動を前提としているが、稼動することが出来ていないことから、当社財務は極めて悪化している状況

運転期間延長認可制度

- H24年の法改正により、原子力プラントの運転期間は原則40年とされ、40年を超えて運転する場合は、国の認可が必要となった(延長期間の上限は20年)
- ・当社では、現時点で美浜1,2号機、高浜1号機の3基が40年超過

再生可能エネルギーの状況

固定価格買取制度開始以降の導入状況

- H24年7月、固定価格買取制度が開始されて以降、再生可能エネルギーの導入量は飛躍的に増加しており、H25年度は前年度比32%増加(同一による設備認定容量は7,000万kWを超過)

設備認定容量	
固定価格買取制度開始後に受けたもの	
太陽光(住宅)	292万kW
太陽光(非住宅)	6,604万kW
風力	121万kW
中小水力	32万kW
地熱	1万kW
バイオマス	128万kW
合計	7,178万kW

電力系統への接続申込への回答保留等

- 電力需要を上回る規模の再生可能エネルギーについて、電

力系統への接続が申込まれる状況となっており、北海道・東北・四国・九州の4社は、接続申込みへの回答を保留している状況

- ・九州の設備認定容量 約1,900万kW > 九州のピーク需要 約1,700万kW
- ・当社では系統状況を鑑み、和歌山県内等のエリア(※)で、10kW以上の設備の申込み受付を停止中※和歌山県内では新宮市、田辺市本宮町、東牟婁郡、すさみ町の一部

謝辞 会長 小池佳史 君

本日のエネルギー卓話、有難うございました。関西電力も電気の供給において、現在火力発電のウエイトが高く、コストもかかるとは思いますが、今後とも安心して電気を私達が使っていける様、よろしくお願いします。

ニコニコ箱

SAA 大川寿樹 君

- ◇小池佳史 君 関西電力立地グループの方々、ようこそ。本日の卓話よろしくお願いします。去年、黒部ダムでお世話になりました。
- ◇細川幸三 君 嶋田様、清水様、佐向様、本日はようこそお越し下さいました。プログラムよろしくお願いします。
- ◇森 裕之 君 雑賀さん、家庭集会ありがとうございました。
- ◇白井 勇 君 早退します。すみません。
- ◇稲垣 崇 君 先週、欠席してすみません。

出席報告

出席委員会 白井 勇 君

会員数	欠席数	出席数	免除会員	出席率
16名	3名	13名	1	81.3%
11月5日 の修正出席率			なし	

今日のうた

手に手つないで

次回例会のご案内

- ★12/3 例会は
- 会員卓話;ねんりんピックに参加して-尾崎達哉 君-の会員卓話です。